

1 3つの視点

～ 自己決定と自己選択の尊重 ～

誰もが自分らしく、自立した生活を送れる地域づくりを行います。

ノーマライゼーションの理念のもと、障害の有無や種別にかかわらず「自己決定と自己選択」が最大限に尊重され、ライフステージに応じて、地域で自分らしく生活できるよう環境を整備していきます。

～ 地域生活移行の促進、サービス提供体制の確保 ～

必要なサービスを、安心して受けられる仕組みを整えます。

障害者が安心して地域生活を送るためには、障害の特性に配慮したサービス提供体制の確保が必要です。同時に、一人ひとりの生活に必要な各種サービスの情報提供やケアマネジメントが必要です。誰もが安心して、地域で自立して生活することができる仕組みや基盤をつくります。

～ 就労支援 ～

一人ひとりが力を発揮し、いきいきと働けるよう支援します。

障害者が自立して生活するためには、経済的基盤の確立が欠かせません。障害者が就労することには多くの課題があります。

就労をめざす障害者を支援するとともに、働くことに生きがいを感じられる環境を、障害者団体や一般企業と協働して整備します。